

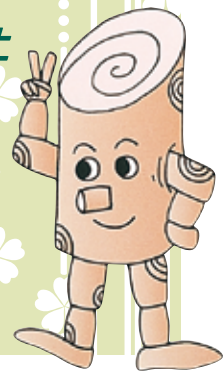


出雲地区森林組合広報 **Forest**

「緑のこだま・いずも」

No.29
平成26(2014)
3/7

発行
出雲地区森林組合 出雲市塩冶町967番地1
TEL (0853) 22-4433(代) FAX (0853) 22-5070
メールアドレス: izrinsomu@m1.izumo.ne.jp
ホームページアドレス: <http://www.izurin.jp/>



出雲大社の裏山（北山）から出雲平野を望む

数年前までは北山山系はきれいな緑の山でした。
現在は松が全滅して無惨な姿をさらしています。

目次

CONTENTS

組合員の皆様へ 2
平成26年安全祈願祭 2
総代名簿 3
出雲なめさの森植樹祭 4
水と緑の森づくり 4
陰手刈り技術研修会開催!! 4
木質バイオマス発電と出雲地区森林組合の取組状況 5
林業技術競技会が開催されました 6
ニューフェイス紹介 6
間伐材製品のご案内 6
組合員の皆様へお願い!! 6

組合員の皆様へ

代表理事組合長 手銭白三郎

組合員の皆様、如何お過ごしでしょうか。二月に入り日本列島は寒波の襲来となりましたが、本誌がお手元に届く頃には日々春めいていることと思います。本年も何卒よろしくお願ひ申し上げます。

昨年は、出雲大社の大遷宮があり全国津々浦々から大勢の参拝がありました。出雲路はその後も大いに賑わっています。当組合では周辺の景観保全のため、北山の古損木処理業務などを引き続いて行っております。又、遷宮に際して設立された「いづも財団」では、県内産の広葉樹苗を新植する緑化事業をすすめられ、県下の森林組合がそのお手伝いをさせて頂きます。昨秋は、出雲市東神西町の「なめさの森」で植樹が行われました。

さて本年は三年毎の役員改選の年です。昨年の暮れより地区委員の皆様にお願ひいたしておりました、総代二〇〇名が先般決定し就任いただきました。理事、監事につきましては、四月に予定の地域総代会で選任に向けて手続きをすすめてまいります。

昨今木質バイオマス発電が注目されています。島根県内でも松江と江津で大規模な事業展開があり平成二十七年四月からの稼働が見込まれます。二社で実に年間二十万トンの発電用チップが必要とのことです。木材は上質のものから、建築用材(A) 合板用材(B) 紙チッ

プ材(C) 発電用チップ材(D)となりますが、これらA、B、C、D材の生産が上手く組み合わさって需給バランスがとれるのが心配です。いずれにしても、バイオマス発電は想定を越える程の大きな木材需要を生み出すこととなりますので、現下の情勢を見誤ることなく、対応せねばと思っております。先ずは、上津のチップ生産工場の増改築計画を着実に実行してまいります。

年度末を控えお陰様で、組合は多忙を極めながらも全員一丸となって職務に励んでおります。必ずや皆様のご期待に添える決算報告が出来ますことを願っております。引き続きのご理解、ご支援をお願い申し上げます。ご挨拶



平成26年安全祈願祭

今年の安全テーマ

「一人でも 基本作業の 再確認」

作業班長 鎌田 勉 作

1月4日の仕事始め式にあわせ、森林組合の本所において安全祈願祭を行いました。大社町阿須伎神社の錦織宮司により祭祀がとりおこなわれ、手銭組合長、田部専務、金山安全衛生委員長、従業員代表が玉串奉奠をした後、今年の安全テーマを唱和しました。全員が心をつなげて「労働災害ゼロ」を願い、平成26年の安全作業を誓いました。



この度任期満了による総代改選により 200名の新総代の皆さんが決まりました

平成26年2月10日就任
(敬称略)

第1区 出雲地域(73名)		
園山 俊毅	嘉本 久仁子	
園山 一郎	曾田 郁雄	
中島 修	曾田 幸治	
富田 章吾	畑 民男	
新宮 幸雄	池田 滝雄	
新宮 啓	内部 悦郎	
若槻 博美	増原 健治	
片寄 修	高野 光壽	
倉橋 輝夫	森山 俊正	
和田 光雄	吉井 宗昌	
萬代 治彦	永瀬 輝夫	
檜垣 成実	内田 充治	
内部 貢	高尾 彬	
森山 昌之	飯島 昭人	
畑 利男	石倉 保弘	
杉原 俊晴	牛尾 尚義	
尾添 勇	塩野 一男	
鐘築 幸男	塩野 勇二	
平尾 誠治	藤江 弘満	
小林 郷史	大国 親雄	
吉田 博	大国 誠	
吾郷 登	山根 勉	
原 千富	伊藤 正二	
石橋 博	吉井 敏朗	
成相 隆功	三野 瀨尚	
江角 隆司	木代 忠雄	
佐野 徹	浅津 節夫	
高橋 孝幸	漆谷 勉	
矢田 和男	高瀬 忠信	
広戸 孝治	小村 喜八郎	
吾郷 慶治	原田 嘉昭	
成相 裕之	神田 盈雄	
田中 章司	玉串 晃一	
伊藤 彰祥	森 眞偉	
後藤 幹夫	濱村 弘	
安喰 公司	糸賀 弘一	
原田 徳雄		

第2区 平田地域(62名)		
村松 浩治	矢田 信雄	
奥村 隆之	勝部 千義	
原田 京藏	長廻 晃夫	
山本 文夫	安食 良二	
池尻 與良	倉橋 善雄	
岡 秀信	錦織 幸夫	
田中 康富	高橋 延夫	
角 政人	伊路 見直子	
角 和明	米江 徳次	
吾郷 敏信	水 雅広	
曾田 盛雄	三島 勝吉	
梶谷 泰正	玉木 成三	
梶谷 順	多久 和隆	
曾田 幹雄	森山 茂	
長岡 一男	黒崎 文夫	
落合 重好	錦織 清治	
田中 利明	小池 昇	
来海 義和	松村 繁雄	
日下 晴雄	山根 孝一	
永田 一芳	原 正義	
福田 恒夫	原 典雄	
常松 正巳	原 幸夫	
山口 幸郎	荒木 彬	
三島 生道	荒木 修	
三島 正一	荒木 実	
西尾 光弘	荒木 紗智枝	
来海 徳義	小田川 賢一	
佐藤 雅男	濱村 恵一	
土江 宣行	吉田 勝二	
梶谷 善信	平野 順一	
立石 富美夫	常松 泰久	

第3区 斐川地域(6名)		
中林 信夫	飯塚 裕美	
渡部 誠	和田 守英夫	
中島 恒夫	江角 周一	

第4区 佐田地域(25名)		
荒薦 幹雄	今岡 裕統	
田部 昌徳	永見 雅樹	
和田 巖	石橋 正伸	
長島 智年	日高 稔	
板垣 広治	山本 清	
板垣 誠	田中 雄治	
神田 幸治	吉川 悟	
桐原 勇	鎌田 篤義	
板垣 昭男	竹下 晴夫	
安井 常光	岩崎 弘	
藤原 永次	川合 誠	
田中 収	藤原 徹	
浜村 雅男		

第5区 多伎地域(13名)		
品川 正二	岡田 耕一	
河上 清	木村 吉郎	
田中 幸次	山本 和男	
川上 雄弘	福庭 毅	
川上 初	磯田 聖子	
岡田 章治	柳 楽茂彦	
佐藤 孝雄		

第6区 湖陵地域(8名)		
坂根 富士夫	児島 幸房	
森山 祐次	坂根 忠徳	
春日 貴紘	今岡 薫	
竹下 博巳	原 俊英	

第7区 大社地域(13名)		
勝部 淳人	熱田 洋人	
板倉 茂雄	別所 廣藏	
上野 英一	小村 實	
多々納 勝	高橋 文夫	
加藤 博	米井 薫	
青木 一	田中 和實	
安達 富治		

総代改選にあたりまして、地区委員の皆様には深いご理解と格別のご協力を賜りありがとうございました。

退任された総代の皆様には、平素より格別のご高配をいただきましたこと厚くお礼を申し上げます。今後とも変わりませず、組合運営にご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

尚、新総代の皆様の任期は平成26年2月10日から平成29年2月9日までの3年間です。今後当組合の運営や事業展開にご理解とご協力をいただきますようよろしくお願いいたします。

〔総代200名の皆様は組合員の中から選出され、決算、事業計画、組合運営などを決定する総代会に出席していただきます。〕

「出雲なめさの森植樹祭」

出雲国風土記で「滑狭郷（なめさのさと）」と呼ばれた神西地区で、11月30日に松くい虫被害で荒廃した市有林の再生を目指した「出雲なめさの森植樹祭」が開催されました。当日は、県・市・出雲大社・公益財団法人いづも財団・地元住民・神西小学校の児童など約130人が参加し安全祈願祭、植樹祭記念の



看板除幕式を行った後、ケヤキ・ヤマザクラ・コナラ・ヤマグリの計600本を5つのグループに分かれ植えました。

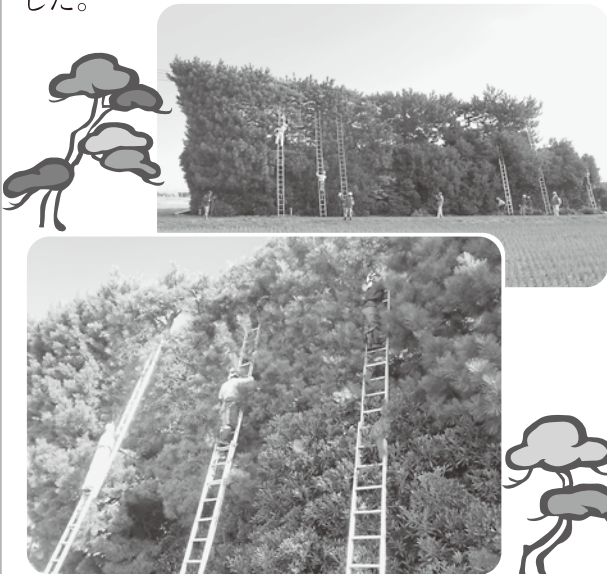
この事業は、しまね森林活動サポートセンターの「ふるさとの森再生事業」で実施し、当組合も会場準備・植栽指導のお手伝いをさせていただきます。

陰手刈り技術研修会開催!!

昨年11月30日に陰手刈りの基本的な知識や技術を学び、後継者の育成を図ることを目的とする陰手刈りの研修会が開催され、参加者は実践を交えながら技術を学びました。

難しいという感想がほとんどでしたが、職業にしたい、次回も参加したいという熱心な参加者もおられ、大切な技術の伝承につながっていると感じました。

出雲地方独特の景観を残したい、築地松を守りたいという思いがあふれた有意義な研修会でした。



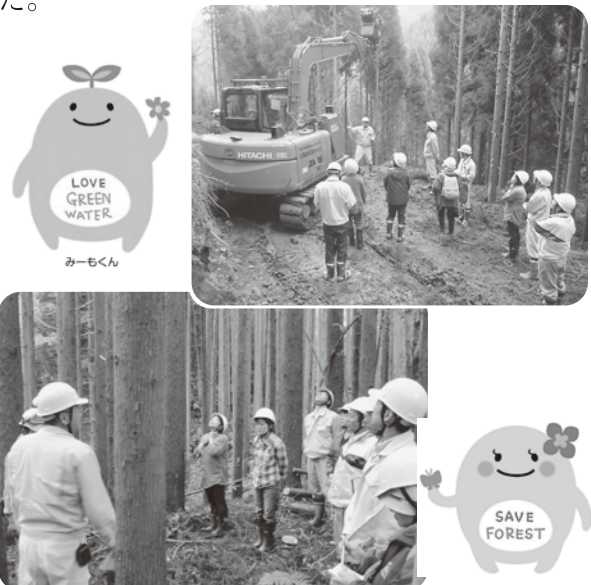
水と緑の森づくり



水と緑の森づくり会議の委員視察が、去る10月30日に7名の委員により市内山林で行われました。初めに多伎町地内の切捨間伐の現場で杉の伐倒作業を実演しました。安全に倒すことができ、拍手をいただきました。

次に所原町地内の搬出間伐現場を案内し、ここでは高性能林業機械を使って間伐材の集材作業を見学していただきました。

委員の皆様は見慣れない機械でもあり、興味津々といった感じで熱心に見学をされていました。



木質バイオマス発電と出雲地区森林組合の取組状況

再生可能エネルギーと固定価格買取制度について

地球温暖化への対策やエネルギー資源確保のため、国（経済産業省）により再生可能エネルギー電気の固定価格買取制度（FIT）が平成24年7月スタートしました。

再生可能エネルギーとは太陽光、風力、地熱、バイオマス等、自然の力で定常的に補充されるエネルギー全般を指すものです。しかしそのエネルギーは石炭、石油などの化石燃料に対してコストが高く価格競争力がないのが欠点でした。そこで大量に普及させコストを下げる目的で導入されたのが、固定価格買取制度です。化石燃料などの枯渇燃料とは違い、半永久的な利用が可能で、二酸化炭素等の温暖化ガスの排出量が少なく、また近場の資源が活用できます。放射性廃棄物を出さないし、有害物質の排出を抑制でき、化石燃料に代わる新たなエネルギーや製造産業になるメリットがあります。



破砕チップ



切削チップ

県内における木質バイオマス発電の状況

再生可能エネルギーの固定価格買取制度によって、木質バイオマス発電から得た電力も採算が合う見通しが立つようになったため、国内13カ所以上で木質バイオマス発電の事業化が進められています。島根県内では松江市と江津市に2つの木質バイオマス発電所が出来ます。

2つの発電所で必要とするチップ20万t余りの内、県産バイオマスチップは13万t以上です。これは島根県全体の素材生産量の5割に相当する量です。

発電事業の概要

事業者名	合同会社しまね森林発電 (株式会社エネ・ビジョン)	松江バイオマス発電株式会社 (ナカバヤシ株式会社)
発電規模	12,700 kW	6,250 kW
事業予定地	江津市松川町	松江市大井町
発電開始予定	平成27年4月1日	平成27年4月1日
チップ調達計画	118,000 t / 年	88,000 t / 年

出雲地区森林組合の計画

出雲地区森林組合は昭和42年にチップ生産事業を始めて以来、2度工場立地を替えながら平成5年に出雲市上島町地内にチップ生産工場を移転して主に製紙用チップを納めてきました。当森林組合ではこの機会にチップ製造施設の更新や、貯木場の整備など設備投資をして燃料チップの生産体制を整えていく計画を立てています。それと同時に原木供給体制も整えなければなりません。戦後組合員の皆さまが造林された森林が伐採可能期になっています。山元へ還元のできる林産事業の推進と、その後の森林整備を進めて行きたいと思えます。

ニューフェイス紹介

てらだ のりやす
寺田 哲康



昨年6月より加工工場に勤務させていただいております。木材のことや加工技術を学んで、お客様に満足していただける製品づくりに努めていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

きたむら のりひろ
北村 憲紘



出雲地区森林組合に昨年の6月から入組しました。森林管理課造林係に配属され、まだまだ学ぶことも多いですが、諸先輩方にご指導をいただきながら1日1日を大切に過ごしていきたいと思っております。

林業技術競技会が開催されました

10月11日に松江市玉湯町の民有林地内に於いて、第3回斐伊川流域森林組合林業技術競技会が開催されました。

これは伐倒技術の向上と森林組合間の交流を目的に、平成23年度から始まった競技会で、斐伊川流域に属する6組合からそれぞれ2名の選手を選出し、コース内の杉4本を制限時間内で安全に指定した方向へ伐倒する技術を競うものです。

競技が始まると、密集した杉林の中では掛かり木になったり、木を引っ張るチルホールという器具に不具合が出たりで、思うような作業が出来ない選手もいました。

審査の結果、当組合の若手選手は惜しくも入賞を逃しましたが、良い思い出とともにこれから益々技術の向上を図ってくれることと思っております。



間伐材製品のご案内

- 配送は出雲市内のみとなっております。
- 間伐材を利用することは、間伐事業を後押しし、森林環境を整えると共に森林所有者への適正な利益還元にもつながります。

(お問い合わせ先)
出雲市朝山町1314-1 加工工場
TEL (0853) 48-2103
FAX (0853) 48-2113

公共施設・商業施設・事業所等で大活躍

間伐材
利用



空きスペースを活用して
憩いの空間を演出しませんか

屋外用ベンチ (寸法: W1,800×D400×H400mm)

あとがき

今年も花粉シーズン到来により、花粉症の人には苦しい季節になってきました。

先日テレビで杉も日照、水分、気温、周囲の環境などにより、ストレスを感じていてストレスが多くなるほど、生命の危機を感じてしまい子孫を残そうと大量の花粉をまき散らすそうです。人間にとっては迷惑な話ですが、植物もまた懸命に生きていくのだと思うと感慨深いものがありました。

近年では、人の鍼灸術と同じような原理で杉のツボを刺激することで、杉がリラックスでき、花粉も抑制できる技術があるとのこと。

これが応用出来れば、もしかしたらツボにより植物も免疫力を高め、松枯れやナラ枯れなどの治癒、予防にも生かされる日が来るのかもしれない。

E・K



組合員の皆様へお願い!!

- ① 組合員様の死亡等により、名義変更の必要が発生した時
 - ② 転居等により、住所、連絡先が変更になった時
- 届出の必要がありますので総務課までお問い合わせ下さい。